

第1章 国及び都におけるひきこもりに係る支援の経緯

第2章 ひきこもりの定義

第3章 ひきこもりに係る支援を取り巻く現状と課題

1 「ひきこもりに関する支援状況等調査」の概要

関係機関向け調査及び地域包括支援センター、民生委員・児童委員向け調査の結果の概要を記載

2 関係機関における相談・支援の状況

当事者・家族の状況、相談・支援体制の状況について記載

3 地域包括支援センター、民生委員・児童委員における相談・支援の状況

4 当事者団体・家族会による相談・支援の状況

5 区市町村の体制及び事業の実施状況

区市町村の状況について記載し、先進自治体(足立区・町田市)の取組を紹介

第4章 ひきこもりに係る支援の基本的考え方

都民及び関係者への普及啓発・効果的な情報発信

- (1) 社会全体へのメッセージ
- (2) 当事者や家族へのメッセージ

一人ひとりの状態・状況に応じたきめ細かな支援

切れ目のない支援体制の整備

第5章 ひきこもりに係る支援の今後の方向性

提言①:ひきこもりへの理解促進のための都民や関係者への普及啓発(地域住民等の理解促進に向けた普及啓発)(リアル・オンライン双方での普及啓発)

提言②:相談窓口の明確化と当事者・家族に適切に届く効果的な情報発信(相談窓口の明確化と効果的な情報発信)(民間事業者の利用に関するトラブル相談への対応)

提言③:身近な地域における相談体制の充実と適切な支援機関の紹介(身近な地域における相談体制の充実)(当事者のニーズ把握と適切なアセスメント)(家族のニーズ把握と適切なアセスメント)

提言④:多様な社会参加の場の充実(多様な社会参加の場の充実)

提言⑤:支援者と当事者・家族との信頼関係の構築と継続的支援(支援者と当事者・家族との信頼関係の構築と継続的支援)

提言⑥:当事者・家族に寄り添う相談員・支援員の支援スキルの向上(ひきこもりへの理解促進)(相談員・支援員が悩みを受け止め、伴走する支援スキルの向上)(地域包括支援センターや民生委員・児童委員への取組)

提言⑦:地域における連携ネットワークの構築(様々な関係機関との連携づくり)